

児童発達支援事業に係る自己評価結果

児童発達支援 KID ACADEMY 川西校 公表：2022年1月26日

| 区分 | チェック項目 | 現状評価（実施状況・工夫点等） | 保護者の評価 | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 |
|--------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保 | 利用定員に応じた十分なスペースを確保しております。 | ・座っての活動が多いようなので、十分と思う。 | 安全を考慮してスペースを確保しながら、活動に取り組んでいます。 |
| | 2 職員の適切な配置 | 基準を満たす職員配置を適切に設置しております。 | | 今後も基準を満たす職員配置を適切に配置します。 |
| | 3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備 | 児童にわかりやすい構造、情報伝達等に配慮した環境などの設備整備を行っております。建物の構造上、バリアフリー化は難しいため、必要に応じて補助を行っております。 | ・活動しやすい空間にしていると思う。空間の色合いも落ち着く色合いだと思う。 ・手洗いやトイレのバリアフリー化はまだかなと思う。 | 建物の構造上、バリアフリー化は難しいため、必要に応じて補助を行ってまいります。 |
| | 4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保 | 清掃・除菌・換気を行い清潔な環境で療育できるよう心がけております。エアバスターを設置しております。 | ・きれいにされている。整理もされていて、子どもも片付けがしやすいそう。 | 今後も引き続き継続してまいります。 |
| 業務改善 | 1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画 | 定期的にミーティングを実施し、業務の改善に努めております。 | | 今後も定期的にミーティングを実施し、業務の改善に努めてまいります。 |
| | 2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施 | 現在のところ実施予定はありません。 | | 前向きに検討してまいります。 |
| | 3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保 | プログラム研修だけでなく、人権、感染症、虐待に関する研修など外部の先生を招き、社内研修を実施しております。 | | 今後も引き続き継続してまいります。 |
| 適切な支援の提供 | 1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成 | アセスメントを行い保護者や子どものニーズや課題を把握、分析し、個別支援計画を作成しております。 | ・すぐ丁寧に話を聞いてくれ、子どもに合った計画を作成してもらえた。 | アセスメントを行い保護者や子どものニーズや課題を把握、分析し、個別支援計画を作成してまいります。 |
| | 2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成 | 個々の子どもの発達状況に合った対応を職員で十分検討し、個別支援計画を作成しております。 | ・適切な支援をしてもらっているおかげで好きなことがもっと好きになった。苦手かなと思っていたことが楽しいに変わってきているように思う。 | 個々の子どもの発達状況を職員で把握し、対応を検討し、個別支援計画を作成してまいります。 |
| | 3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載 | 実施しております。 | | 今後も引き続き継続してまいります。 |
| 適切な支援の提供（続き） | 4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施 | 児童発達支援計画に沿った適切な支援を実施しております。 | | 今後も児童発達支援計画に沿った適切な支援を実施してまいります。 |
| | 5 チーム全体での活動プログラムの立案 | 職員全体で子ども一人一人のカリキュラムをオーダーメイドで立案しております。 | ・毎回こどもの様子や課題に合わせて様々な内容で支援してくれている。 | 今後も職員全体で子ども一人一人のカリキュラムをオーダーメイドで立案してまいります。 |
| | 6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援 | 3か月に1回休日に、イベントとして楽しめるプログラムを行っております。 | | 今後も引き続き継続してまいります。 |
| | 7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施 | 活動プログラムは、日々異なるものを行っております。 | | 今後も固定化しないように活動カリキュラムを実施してまいります。 |
| | 8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底 | 支援開始前に職員間でその日の支援内容や役割分担についてミーティングを行い、確認の徹底を行っております。 | | 今後も引き続き継続してまいります。 |
| | 9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化 | 支援終了後に意見交換を行い、情報共有をしております。 | | 今後も職員間でしっかり情報共有してまいります。 |
| | 10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施 | 毎日の支援内容を記録し、情報を共有できるようにしております。ミーティングにて支援の確認や見直し、次月の課題設定を行っております。 | | 今後も日々の記録の徹底と、支援の検証や見直しを行ってまいります。 |
| 関係機関との連携 | 1 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し | 保護者様と面談を行い、半年ごとに児童発達支援計画の見直し及び作成を行っております。 | | 今後も引き続き継続してまいります。 |
| | 2 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画 | 必要時にはサービス担当者会議に参加します。相談支援事業所とは、コロナ感染予防のため電話にて連携を行っております。 | | 必要があればサービス担当者会議への参加します。 |
| | 3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施 | 非該当 | | |
| | 4 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備 | 非該当 | | |
| | 5 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有 | 必要な場合には園の先生と面談しております。月に1回のマンスリーの配布にて情報の共有を行っております。 | | 今後も引き続き継続してまいります。 |
| 6 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、 | 非該当 | | | |

| 区分 | チェック項目 | 現状評価（実施状況・工夫点等） | 保護者の評価 | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 | |
|----------------|--------|------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|
| | 6 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進 | コロナ感染症予防のため参加はできておりませんが、今後研修がありましたら感染症を考慮しながら参加をしたいと思っています。 | コロナ感染症予防のため参加はできていないが、今後研修があれば感染症を考慮しながら参加したいと思います。 | |
| | 7 | 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供 | 実施していません。 | ・あるかもしれないが、把握できていない。 ・コロナ禍だから中止、自粛しているのか、もともと無いのかわからない。 ・今まで行われたことはないが、幼稚園に通っているためそれでいいと思っている。 | 保護者からの要望があれば前向きに検討していきます。 |
| | 8 | 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営 | 実施していません。 | | 保護者からの要望があれば前向きに検討していきます。 |
| 保護者への説明責任・連携支援 | 1 | 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明 | 契約時に説明を行い、了承の上押印、サインを頂いております。 | ・すぐ分かりやすく、丁寧に説明してもらえた。 | 今後も引き続き継続していきます。 |
| | 2 | 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明 | 事前の施設見学、体験時に保護者様からの聞き取りとお子さまのアセスメントを実施し、初回利用契約時に計画書を提示して支援愛用の説明を実施しております。 | ・すぐ分かりやすく、丁寧に説明してもらえた。 | 今後も支援計画の説明を分かりやすく丁寧に説明していきます。 |
| | 3 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施 | 保護者様向け勉強会をコロナ感染症防止のためYouTube配信にて実施。今後も定期的に開催する予定にしております。 | | 今後もコロナ感染の状況を見ながら引き続きYouTube配信で実施していきます。 |
| | 4 | 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底 | 連絡ノートや送迎時にお子さまの様子をお伝えし、情報共有に努めております。電話でもお子さまの様子のお伝えやご質問、ご相談等を行っております。 | ・お迎え時にいつもできたことや頑張ったこと、活動内容など教えてくれ、見えていなかった子どもの姿を知ることができて嬉しい。 ・あまり日常生活について話さない子どもなので、お迎え時に話を聞いて助かっている。 | 今後も連絡ノートや送迎時にお子様の様子を伝え、お電話でもご質問やご相談にも対応し、常に保護者との共通理解に努めて参ります。 |
| | 5 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施 | 子育ての悩みやご相談に丁寧な対応を心がけております。 | ・面談の経験はまだないが、お迎え時に毎回家での子どもの姿を聞いてくれ、活動中の様子などから助言をくれたりするため、とても有難い。 ・不安に思っていることなどを聞いてもらえ、すぐ支援に取り入れてくれたりするため、安心して任せることが出来る。 | 今後も保護者からの相談等には時間をとってしっかり聞き丁寧な対応と適切な助言ができるように努めて参ります。 |
| | 6 | 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援 | 父母の会、保護者会は実施していません。 | ・コロナで保護者会は全てオンラインであるため、お会いする機会はほぼない。 ・親同士の交流があると嬉しい。 ・コロナ禍で中止、自粛しているのかもしれないが、父母の会、保護者会は今はないと思う。 | 保護者からの要望があれば前向きに検討していきます。 |
| | 7 | 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応 | 相談、苦情に関しましては、迅速な対応を心がけております。 | ・苦情を申し出ていないためわからない。 ・苦情を伝えたことはないが、あった際について説明を最初にしてもらった。 | 相談、苦情等があれば、真摯に受け止め迅速な対応を心がけます。 |
| | 8 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮 | 個別に対応しております。 | ・いつも丁寧に話を聞いてくれ、活動の様子も分かりやすく教えてくれる。 ・毎回送迎時にその日の様子を丁寧に教えてもらっている。 | 今後も保護者との意思疎通や情報伝達が適切に行えるようにしていきます。 |
| | 9 | 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信 | 1カ月に1回お子さまの様子をマンスリーとして配布しております。 | ・毎月写真入りのマンスリーを楽しみにしている。子どもの様子を写真で見ることができ、嬉しい。 | 今後も引き続き継続していきます。 |
| | 10 | 個人情報の取扱いに対する十分な対応 | 個人情報に関して契約時に同意書を取り、守秘義務を職員全体で遵守しております。 | ・取り扱い方法については確認していないためわからない。 | 今後も引き続き継続していきます。 |
| 非常時等の対応 | 1 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底 | 各種マニュアルを作成しており、保護者様には緊急連絡先もご案内しております。 | | 今後も引き続き継続していきます。 |
| | 2 | 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施 | 消防訓練を年に2回行っております。避難場所につきましては、スタッフ間で周知しております。 | ・説明はしてもらったが、まだ日が浅いため実際に経験はしていない。 ・避難訓練など実施しているのか把握していない。 | 今後も引き続き継続していきます。 |
| | 3 | 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応 | 年に1回、人権及び虐待防止についての研修を実施しております。 | | 今後も引き続き継続していきます。 |
| | 4 | やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載 | 現在該当するお子さまはいらっしゃいません。 | | |
| | 5 | 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応 | 事業所内では食事提供を行っておりませんが、契約時に保護者様にアレルギーの有無について確認を行っております。 | | |
| | 6 | ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底 | ヒヤリハットファイルを作成し、事業所内で共有し再発防止に努めております。 | | 今後も引き続き継続していきます。 |